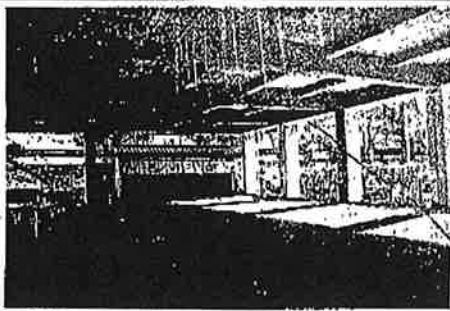


### 防護ネット上部 矢が通り抜ける

上田高(上田市大手)の  
上田高弓道部



弓道場で23日に女子生徒に矢  
が当たり、軽傷を負った事故

### 上田高で生徒に 弓道の矢当たる

部活中耳の下縫うけが

23日午後5時ごろ、上田市  
大手の上田高校から「女子生  
徒」に弓道の矢が当たったと

11の普通科があった。上田  
広域消防本部の救急隊員が駆  
け付けたが、軽傷だったため  
救急搬送はしなかった。同校  
によると、女子生徒はその後、  
市内の病院で手当を受けて、  
耳の下を縫ったという。  
同校の宮坂栄治教頭によると

上田高の弓道場に張り付けた  
防護ネット。天井との間に隙  
間がある

で、矢は防護ネットと天井の  
隙間を抜けたとみられる。こ  
が24日、同校への取材で分か  
った。けがをしたのは同校弓  
道部の2年の女子生徒(17)。  
同校は弓道部の活動を休止  
して安全対策を検討するとし  
ている。

同校によると、弓道場は体  
育館の建物1階部分にあり、  
全体を囲む壁はないが天井が  
ある。事故当時弓道部の2  
年生女子計2人が練習して  
いた。午後5時ごろ、1年生  
(16)が射撃のしやちの方向が  
て最も左の場所から放った矢  
が、左前方約20分の防護ネッ  
トの外にいた2年生に当たっ  
た。この生徒は右耳下の首筋  
近くに軽傷を負った。  
射場の前面には防箭用の透  
明シートが張っており、5カ  
所に開けたそれぞれ約60センチ  
四方の穴からの射を遮る仕組み。  
1年生が放った矢は穴の縁に  
触れて軌道がずれ、防護ネッ  
トと天井の間にある数十センチの  
隙間を抜けて落ち、2年生に  
当たったとみられている。  
同校の宮坂栄治教頭は「こ  
うした事故は今までもなかつ  
た。万全の対策を講じて班活  
動を再開させた」とコメント  
する。

**信濃毎日新聞**

1873年(明治6年)創刊  
発行所  
信濃毎日新聞社  
長野本社 〒383-8546  
長野市東原町 857番地  
電話(026)  
宮付 236-3000 編集 236-3111  
新井 236-9310 印刷 236-9399  
松本本社 〒389-8711  
松本市三田 2番10号  
電話(0263) 編集 26-2161  
販売・広告・印刷 26-2163  
©信濃毎日新聞社2012年